小原四季桜まつりにおける新型コロナウイルス対策について

四季桜まつりにおいて、出店等で来訪者と接触する業務に従事する場合、可能な限り、**新型コロナウイルス対策を講ずる**必要があります。

以下の国（厚労省、国交省）等のホームページからの抜粋を参考に個々に対策を講じてください。

○観光地側に求められること = 「**感染症の予防と社会経済活動の両立**」

⇒来訪される観光客のみではなく、地域住民やスタッフを新型コロナ感染症から守るとともに、不安を極力無くすこと、及び地域外から人が来ることに抵抗のある地域住民にも、理解・協力が得られるようにする。

○感染拡大リスクが高くなる3つの条件

- ・ **密閉空間**（換気の悪い密閉空間である）
- ・ **密集場所**（多くの人々が密集している）
- ・ **密接場面**（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や共同行為が行われる）

○来場者向けの対策例

■ **マスクの着用**

入口にマスクを用意し、来園者でマスクを持参していない方に提供する。

■ **体温、健康チェック**

予め、入場される方へ検温※を行う。

※検温機（熱感知器）又は非接触型体温計等を配備し、来場者の体温をチェックする。

■ **アルコール消毒液の設置**

入口に設置し、来園された方々に手指の消毒をしていただく。

■ **使い捨て手袋の配布**

ご希望のお客様に、使い捨て手袋を提供する。

■ **その他（来場者へお願いする）**

密接しないように**人と人の間を2m（最低でも1m）以上開ける**ようにする。
近距離での会話、特に大きな声を出すことをなるべく控えていただく。

○開催者（出店者、警備スタッフ含む）向けの対策例

■ **マスク及びフェイスガード、手袋の着用、事前の検温、健康チェック、アルコール消毒液による手指消毒、机や器具等の消毒**■ **テント内の飛沫感染防止シート、フロアサイン（足のマーク）の設置**

■ **品物を手渡しせず（購入者に直接、取っていただく）、容器は使い捨てとし、飲み物はペットボトルや紙パックのものを用意する。**

■ **飲食する場所も十分なスペース（2m（最低でも1m））を空ける。**